

大基委大評第 146 号

平成 25 年 3 月 15 日

立命館アジア太平洋大学

学長 是 永 駿 殿

公益財団法人 大学基準協会
会長 納 谷 廣



貴大学の「改善報告書」の検討結果について（通知）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。

標記に関し、本年度、貴大学よりご提出頂きました「改善報告書」を、大学評価委員会
において慎重に審議を行いました結果、別紙の通りとりまとめましたので、ご通知いたし
ます。

敬具

記

添付資料 「改善報告書検討結果（立命館アジア太平洋大学）」

以上

＜ 改善報告書検討結果（立命館アジア太平洋大学） ＞

〔1〕 概評

2008（平成 20）年度の本協会による大学評価に際し、問題点の指摘に関する助言として 9 点、勧告として 1 点の改善報告を求めた。今回提出された改善報告書からは、これらの助言・勧告を真摯に受け止め、意欲的に改善に取り組んでいることが確認できる。

ただし、学位授与・課程修了の認定については、修士論文に代わる研究レポートの審査の透明性、客観性、厳格性の担保を図るための検討が行われている段階であり、今後の成果を期待したい。

〔2〕 今後の改善経過について再度報告を求める事項 なし

以 上